

平成30年度 弘前大学教員免許状更新講習 シラバス

開設者	弘前大学	講習番号	C53																														
必修・選択必修・選択区分	選択領域	講習時間数	6時間	受講予定人数	100名																												
対象職種	教諭	主な対象者	小学校教諭・中高国語科教諭																														
講習の名称	日本語のなかの漢字																																
開設日	平成30年8月25日(土)			開催地	青森県弘前市																												
講習会場	弘前大学 (弘前市文京町1番地)																																
講師氏名	山田 史生(弘前大学)																																
講習内容	<p>日本語が現在のように出来上がってくるまでには紆余曲折ありました。そのプロセスにおいて、中国からやってきた「漢字」が日本語に与えた影響は甚大です。この講習では、日本語における漢字の位置と意味について、噛んで含めるように丁寧に解説いたします。小学生に漢字を教えることの難しさに悩んでいる先生の参考になるような講習にしたいとおもっています。</p>																																
到達目標	<p>日本語の形成において漢字が与えた影響について、しっかりと認識すること。これが第一の目標です。日本語における漢語の果たしている意味について、その功罪をふくめて理解すること。これが第二の目標です。</p>																																
講習方法等	<p>【講義】 まず漢字とはどういう文字かについて説明し、それから日本語における漢語の働きについて説明します。具体的な用例をあげながら、ゆっくりと理解を深めてゆきます。</p>																																
時間割	<p>(時間)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">9:00 ~</td> <td style="width: 15%;">9:30</td> <td style="width: 10%;">受付</td> <td style="width: 60%;"></td> </tr> <tr> <td>9:30 ~</td> <td>9:40</td> <td>オリエンテーション</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9:40 ~</td> <td>12:00</td> <td>1時限目</td> <td>漢字とはどういう文字か。</td> </tr> <tr> <td>12:00 ~</td> <td>12:30</td> <td></td> <td>漢字をどうやって受容したか。</td> </tr> <tr> <td>13:30 ~</td> <td>16:00</td> <td>2時限目</td> <td>日本語における漢語について。</td> </tr> <tr> <td>16:00 ~</td> <td>16:30</td> <td></td> <td>日本語の未来について。及び試験。</td> </tr> <tr> <td>16:30 ~</td> <td>16:45</td> <td>評価書記入</td> <td></td> </tr> </table> <p>※休憩時間は適宜設けます。</p>					9:00 ~	9:30	受付		9:30 ~	9:40	オリエンテーション		9:40 ~	12:00	1時限目	漢字とはどういう文字か。	12:00 ~	12:30		漢字をどうやって受容したか。	13:30 ~	16:00	2時限目	日本語における漢語について。	16:00 ~	16:30		日本語の未来について。及び試験。	16:30 ~	16:45	評価書記入	
9:00 ~	9:30	受付																															
9:30 ~	9:40	オリエンテーション																															
9:40 ~	12:00	1時限目	漢字とはどういう文字か。																														
12:00 ~	12:30		漢字をどうやって受容したか。																														
13:30 ~	16:00	2時限目	日本語における漢語について。																														
16:00 ~	16:30		日本語の未来について。及び試験。																														
16:30 ~	16:45	評価書記入																															
履修認定の方法	筆記試験																																
成績評価の方法・基準等	<p>成績評価は、授業への参加態度、および試験の成績を、総合的に評価します。評価基準は、総合点で60点以上とします。</p>																																
教材等	<p>教科書は特に使用しませんが、山田史生『受験生のための一夜漬け漢文教室』(ちくまプリマー新書 ¥780)をお読みいただければ、講習の内容がより理解しやすいとおもいます。</p>																																
備考	<p>すごく基本的なところから説明します。 日本語がしゃべれれば、他に知識は要りません。</p>																																